

2025 年度 一般選抜（後期）（初等教育学科）〈特別小論文方式〉

「特別小論文」（2025 年 3 月 10 日実施）

合否判定の方法	《小論文》《面接》 特別小論文（100 点）および面接（100 点）により評価する。
合否判定の基準	小論文：B（60 点）以上、面接：B（60 点）以上、総合評価：B（120 点）以上

《小論文》

出題意図

知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を幅広く測るため、事前に公表される初等教育学科の学びに関連するテーマ・資料の内容を踏まえて、自分の考えを 800 字以内で論じてもらう。

公表テーマ等

テーマは「言葉を介さないコミュニケーション」です。

自身が好きなことを活かして行える「言葉を介さない多様なコミュニケーション」について、考えをまとめておいてください。

以下はテーマである「言葉を介さないコミュニケーション」のイメージになります。参考資料ですので、視聴の有無は合否に関わりません。

『参考動画 1』 「Museum Start あいうえの」 集まった子どもたちは、まず、写真家やダンサーからレクチャーを受け、その後グループに分かれて、一緒に同じ彫刻を鑑賞しています。次に、彫刻のそばで、一人ずつ思いついた自分なりの表現を行い、グループの仲間がそれを撮影しています。ここまででは言葉以外のコミュニケーションが軸となります。そして最後に、気に入った写真を選び、それにタイトルを付け発表しています。

『美術館でポーズ！』（3：08） <https://museum-start.jp/movie/505579541>

『参考動画 2』 「サイレント・ドローイング作品」 子どもと大人が言葉を使わず、お互いが描いた形や色を感じて加筆していきます。

『つながる思いと重なるイロ』 椎橋元貴（2024） <https://youtu.be/JODfIIqtxe0>

《参考画像》 サッカー 声の届かないフィールドでも、お互いの動きを感じ取り連携しています。